

日本企業振興協同組合から組合員の皆様へ、お役立ち情報や研修のご案内などをお知らせいたします。

TOPICS

外国人との共生社会の実現に向けたロードマップ

外国人との共生社会の実現に向けたロードマップに関する意見聴取会

「外国人との共生社会の実現に向けたロードマップ」は、「外国人の受入れ・共生に関する関係閣僚会議」の下に開催された「外国人との共生社会の実現のための有識者会議」から関係閣僚会議の共同議長である法務大臣に提出された意見書を踏まえ、政府において、我が国の目指すべき共生社会のビジョン、その実現に向けて取り組むべき中長期的な課題及び具体的施策等を示すものです。

本ロードマップの推進に当たっては、施策の着実な実施を図るため、施策の実施状況について、毎年点検を行い、進捗の確認を行うとともに、必要に応じて施策の見直しを行います。

政府においては、本ロードマップに基づき、政府一丸となって外国人との共生社会の実現に向けた環境整備を一層推進していくこととしています。(計画期間は令和8年度まで)

目指すべき外国人との共生社会のビジョン (3つのビジョン)

- 安全・安心な社会

これからの日本社会を共につくる一員として外国人が包摂され、全ての人が安全に安心して暮らすことができる社会

- 多様性に富んだ活力ある社会
様々な背景を持つ外国人を含む全ての人が社会に参加し、能力を最大限に発揮できる、多様性に富んだ活力ある社会
- 個人の尊厳と人権を尊重した社会
外国人を含め、全ての人がお互いに個人の尊厳と人権を尊重し、差別や偏見なく暮らすことができる社会

取り組むべき中長期的な課題(4つの重点事項)

- 1 円滑なコミュニケーションと社会参加のための日本語教育等の取組
- 2 外国人に対する情報発信・外国人向けの相談体制等の強化
- 3 ライフステージ・ライフサイクルに応じた支援
- 4 共生社会の基盤整備に向けた取組

2023年4月17日付 出入国在留管理庁HP掲載文より抜粋

MEMO

ビジネスひとロメモ

トンネル・ビジョン

ある特定のアイデアや見解に固執しすぎて、他の情報や視点を見落としてしまうことを指します。狭い視野にとらわれてしまい、全体像を見ることができなくなる現象のことです。ビジネスにおいてもメンタルヘルスにおいても視点の偏りは、誤った判断をくだしてしまうなど、意思決定や問題解決に悪影響を与えます。そういったことを避けるには、常に広い視野で物事を見ることがや柔軟性を高めることが大切です。



INFO

ご案内

研修のご案内



就業直前の技能実習生に対する、スターティング研修を実施しました。講義内容は、雇用の仕組み、就業者の権利と義務、日本で働く際の心がまえなど。入国後講習の教育センターとも連携しながら、就業前の理解の確認と促進に努めております。オンラインではありますが、講師と日本語でコミュニケーションを取りながら、自身の日本語の習熟度を実習生に体感してもらっています。